

長崎県宇宙人材育成事業 「長崎県超小型衛星チャレンジ」

令和7年度 宇宙甲子園缶サット部門 全国大会 優勝 世界大会へ

今年度開始した宇宙人材育成事業に参加している高校生グループが、3月7日・8日、岐阜大学を会場に実施された宇宙甲子園缶サット部門全国大会に出場し、優勝しました。これは、長崎県の高校生としては初めての快挙です。同時に令和8年度11月にタイで実施される世界大会への出場権も獲得しました。



長崎西高の4名のグループは、全員同校物理部に所属し、4月から缶サットサイズのローバー型観測機の開発に取り組んできました。衛星事業で電子工作やシステム工学を学び、失敗を徹底的に分析し改善することで、成功率の高い衛星を作り上げ、当日の試行を成功させました。



岐阜大学試行会場



缶サット動作試験の様子



1度きりの試行が成功した様子



受賞記念撮影

担当：教育DX推進室 近藤